

研究課題：救急救命士に対するジアゼパム点鼻液に関するアンケート調査

1. 研究の目的

けいれん重積状態に対して、2025年12月よりジアゼパム点鼻液（商品名スピジア点鼻液）が本邦で使用できるようになりました。現時点では本薬剤は保護者（家族）又はそれに代わる適切な者に投与が限られています。また本剤使用後は救急搬送の手配を行うことが推奨されています。しかしながら、この点も含めて本剤は救急救命士の皆様に対して、十分な情報提供がなされていないと推察しています。

そこで、埼玉県内の救急救命士を対象に、本剤の認知度、本剤についての印象、将来的に本剤使用の希望の有無などについて調査することを目的としています。本研究結果は、病前治療としてより安全に保護者が本剤を使用できる環境を整備できるのではないかと期待しています。

2. 研究の方法

埼玉県内の救急救命士を対象に、本剤の認知度、本剤についての印象、将来的に本剤使用の希望の有無などに関する無記名のアンケート調査を行います。Google Form を用いて、オンラインでの無記名回答になります。メールアドレスは収集いたしません。

3. 研究期間

倫理委員会承認後から2027年9月30日まで。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

ご回答いただいた内容をまとめます。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌に公表されることがあります。Google Form を用いたオンラインでの無記名回答になり、かつメールアドレスは収集いたしませんので、回答された方は一切同定されず、個人情報も一切分かりません。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター
研究責任者：神経科 科長 菊池健二郎
研究分担者：神経科 医長 松浦隆樹

| | | |
|-----|----|------|
| 神経科 | 医長 | 平田佑子 |
| 神経科 | 医長 | 代田惇朗 |
| 神経科 | 医長 | 竹内博一 |
| 神経科 | 医員 | 堀田悠人 |
| 神経科 | 医員 | 大庭梓 |

7. お問い合わせ先の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）